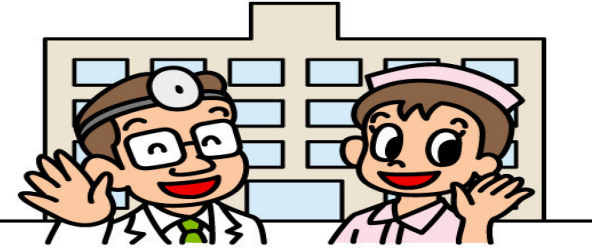


鏡視下腱板修復術・鏡視下バンカート修復術 I ・入院診療計画書

患者名: _____ 様 病名: _____ 主治医: _____ 受持ち看護師: _____ 患者承諾サイン: _____
 症状: 痛み 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)

月日	/	/	/	/	/	
	手術前日	手術当日		1日目	2日目	3日目
		手術前	手術後			
目標	・入院生活、手術について理解することができる。	・手術を受けることができる。 	・痛みのコントロールができる。 ・歩行することができる。 ・正しく装具がつけられる。			・日常生活、退院後の生活について知ることができる。 ・退院できる。
安静度	・制限はありません。		・ベッド上安静です。 手術後の状態によって、装具をつけて歩行することが出来るようになります。	・制限はありません。		
検査				・血液検査をします。		
処置	・装具が完成し、病棟に届く予定です。		・手術後、看護師が適宜観察に伺います。 ・酸素マスク、心電図を付けます。 ・足の血行を良くするマッサージの機械を付けます。歩行できるようになったら外れます。 ・手術中から装具をつけます。装具は24時間装着です。.....>	・4回位看護師が観察に伺います。 ・創処置があります。	・3回位看護師が観察に伺います。 ・創処置があります。	・1回位看護師が観察に伺います。
点滴 内服等		・午前中から点滴を始めます。.....> ・手術開始30分前に、体温・脈拍・血圧を測ります。	・化膿止めの点滴をつなぎます。 ・術後は点滴の横から痛み止めが入ってきます。自分でボタンを押して使用することが出来ます。	・化膿止めの点滴を1日2回行います。 	・化膿止めを内服します。(5日間)	
リハビリ				・リハビリが始まります。		
食事	・ _____ 時から絶食です。 ・ _____ からは水分も飲みません。		・禁飲食です。 手術後の状態によって、水分や食事が開始出来るようになります。	・朝食から食べることができます。		
	・入浴ができます。	・入浴はできません。		・看護師が体を拭きます。	・看護師が説明・介助を行い、シャワーをします。	
排泄		・手術開始30分前に尿を済ませて下さい。	・手術中、尿の管が入ります。手術後の状態をみて尿の管が抜け、トイレに行けます。			
説明 指導	・主治医が手術の説明をします。 ・看護師が手術後の状態について説明します。		・手術後に主治医が説明をします。	・看護師が装具について説明します。	・看護師が日常生活、退院後の生活の注意点について説明します。	



* ご不明な点がございましたら、医師・看護師にお尋ねください。